

離島の果たす多面的な役割

1 島の「自然特性」に基づく役割

島には、厳しい環境が育んだ、あるいは人の手が適度に継続して加わることによって、豊かな自然が残されている。また、海に囲まれていることから、さまざまな固有の生き物を育み、地球全体の環境や生態系を守り、レクリエーションや保養の場にもなっている。

- さまざまな生き物のすみ環境を守る（生物・生態系保全）
- 藻場・干潟、森林、農地などが空気や水をきれいに保つ（環境浄化・維持）
- 海のレクリエーションや観光、保養、環境教育の場となる（アメニティ提供）

2 島の「文化特性」に基づく役割

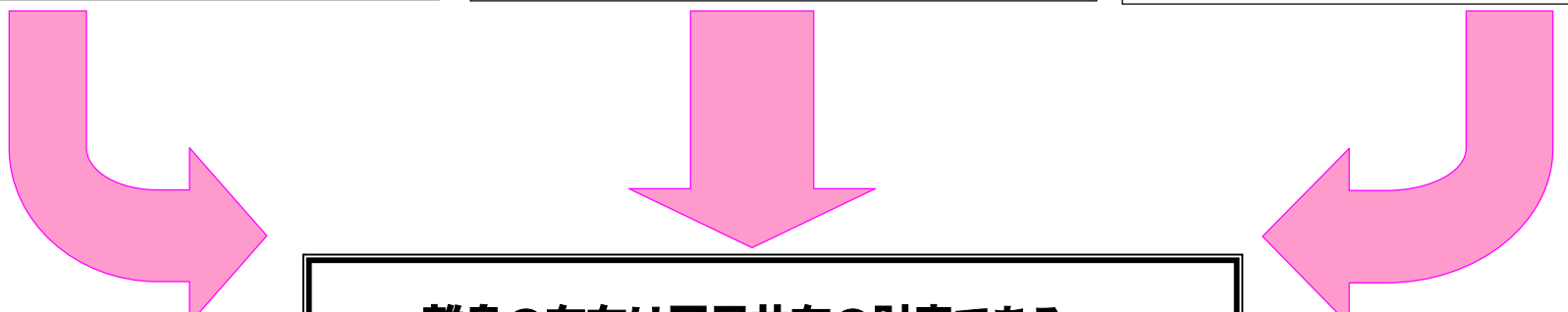
島は海上交通の先進地であり、外国との交流拠点でもあるという歴史背景、海に囲まれそれぞれが独立しているという特性なども相まって、古くから個性豊かな暮らしが営まれ、我が国の文化に多様性と深みを与えている。

- 地域文化などを生かした体験学習や、国際交流、相互交流の場となる（学習・交流の場提供）
- 海などの自然と共に生きる社会、さまざまな生活文化を育む（地域社会継承）
- 固有の祭り・文化財・技などの伝統文化や、独特の景観を守る（伝統文化保存）

3 島の「地理的特性」に基づく役割

我が国は世界有数の海洋多島国で、島は我が国の海域（経済水域）の約50%を有し、外海の島々は、韓国・中国・ロシアなど外国の地域との接点を形づくっている。また、密漁監視や海難救助、船の緊急寄港地にもなっている

- 国境、領土や領海、経済水域などを確保し、海洋資源を守る（国土・海域確保）
- 密漁や密航、密輸の監視など、海の治安を守る（海の治安維持）
- 海難救助や緊急時の船の寄港など、海の安全を守る（海の安全確保）
- 魚介類を中心とした食糧確保の拠点となる（食糧確保・補給）



離島の存在は国民共有の財産である

離島の果たす多面的な役割

国土交通省都市・地域整備局離島振興課

1. 島とは何か

世界有数の多島海洋国・日本。北は礼文島（北海道）から南は沖ノ鳥島（東京都）、東は南鳥島（東京都）から西は与那国島（沖縄県）に至るまで、南北および東西約 4,000km にわたって広がる広大な海に、大小さまざまな島々が点在しています。

「島」の基準はさまざまですが、周囲の長さが 0.1km 以上の陸地を「島」とすれば、「本土」と呼ばれる 5 島（本州、北海道、四国、九州、沖縄本島）を除いて、その数は約 6,850 にも及びます（海上保安庁調べ）。また、このうち人が住む島は約 420 島を数えます。

本調査で対象とする「島」



約 6,850 を数える日本の島々は、わが国の陸地面積の約 12 倍にも及ぶ広い海域に点在し、私たちの生活やわが国全体にさまざまな役割を果たしています。こうした役割の多くは、島で人の暮らしが営まれ、日常の地道な活動、積極的な保護活動 など、さまざまな人の手が加わることで初めて発揮されます。

2. 島の役割とは何か

①島の「自然特性」に基づく役割

島には、厳しい環境が育んだ、あるいは人の手が適度に継続して加わることによって、豊かな自然が残されています。また、海に囲まれていることから、さまざまな固有の生き物をはぐくみ、地球全体の環境や生態系をまもり、レクリエーションや保養の場にもなっています。

このような自然特性から、島は主に次のような役割を果たしています。

- さまざまな生き物のすみ環境をまもる（生物・生態系保全）
- 藻場（も場）・干潟、森林、農地などが空気や水をきれいにたもつ（環境浄化・維持）
- 海のレクリエーションや観光、保養、環境教育の場となる（アメニティ提供）



島にはさまざまな動植物が息づいている

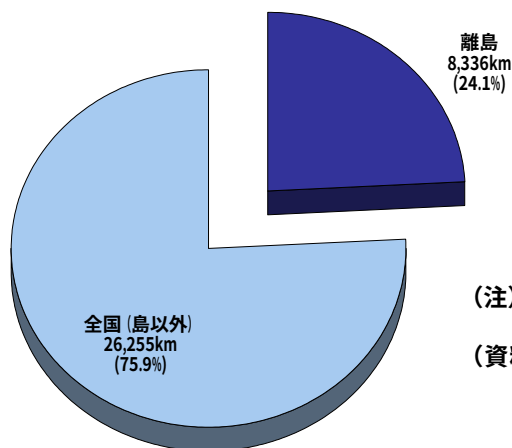


人との共生で残された島の豊かな自然



自然を楽しむ、自然を知る

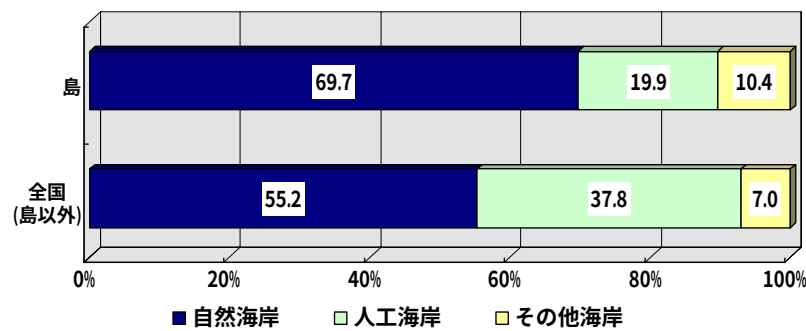
島の海岸線延長の全国シェア



（注）離島の数値は離島振興関係 4 法の指定離島に限る。

（資料）（財）日本離島センター『1998 離島統計年報』平成 11 年 3 月、建設省『海岸統計 平成 7 年度版』より作成

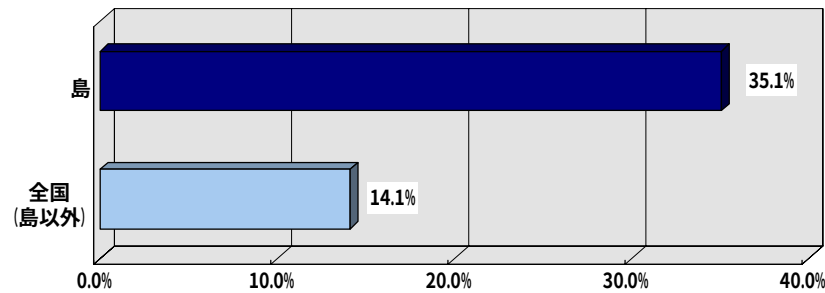
海岸延長に占める自然海岸延長の割合



(注) 北海道・本州・四国・九州の本土4島以外を指し、沖縄本島を含む。

(資料) 環境庁『自然環境保全基礎調査』

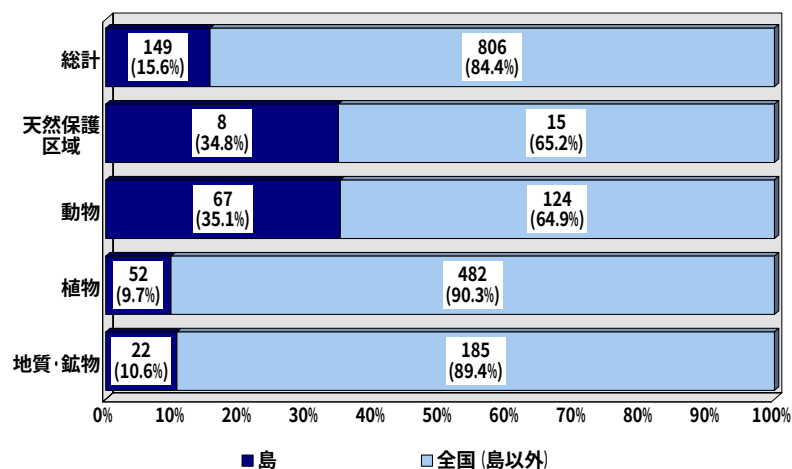
総面積に占める自然公園の割合



(注) 離島の数値は離島振興関係4法の指定離島に限る。

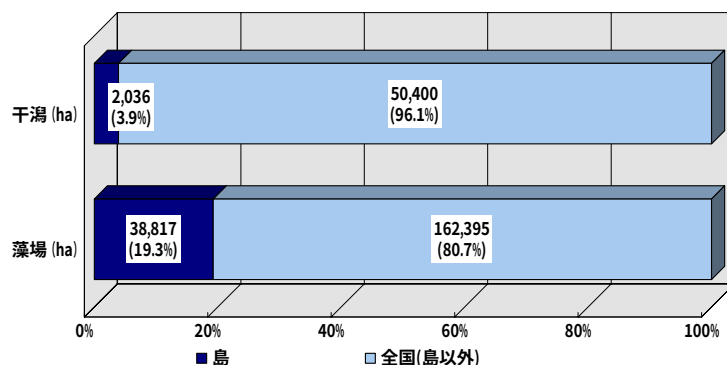
(資料) (財) 日本離島センター『1998離島統計年報』平成11年3月、環境庁『平成11年版環境白書(各論)』平成11年6月より作成

島の国指定天然記念物の件数と全国シェア



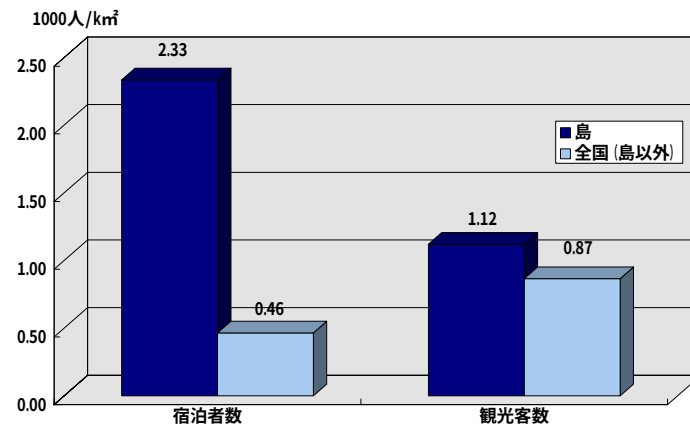
(資料) (財) 日本離島センター『SHIMADAS』平成10年、ほか

島の干潟・藻場面積の全国シェア



(資料) 環境庁自然保護局『日本の干潟・藻場、サンゴ礁の現況(第1巻干潟・第2巻藻場)』平成9年7月より作成

面積当たりの観光客数と宿泊者数（全国との比較）



(注) 離島の数値は離島振興関係 4 法の指定離島に限る。

(資料) (財) 日本離島センター『1998 離島統計年報』平成 11 年 3 月、総理府『平成 11 年版観光白書』平成 11 年 6 月

②島の「文化特性」に基づく役割

島は 海上交通の先進地であり、外国との交流拠点でもあるという歴史背景、海に囲まれそれぞれが独立しているという特性なども相まって、古くから個性ゆたかな暮らしが 営まれ、わが国の文化に多様性と深みを与えています。

このような文化特性から、島は主に次のような役割を果たしています。

- 地域文化 などを生かした体験学習や、相互交流の場となる（学習・交流の場提供）
- 海などの自然と共に生きる社会 、さまざまな生活文化をはぐくむ（地域社会継承）
- 固有の祭り・文化財・技などの伝統文化や、独特の景観をまもる（伝統文保存）



島の暮らしをみんなで学ぶ（写真は地引き網）

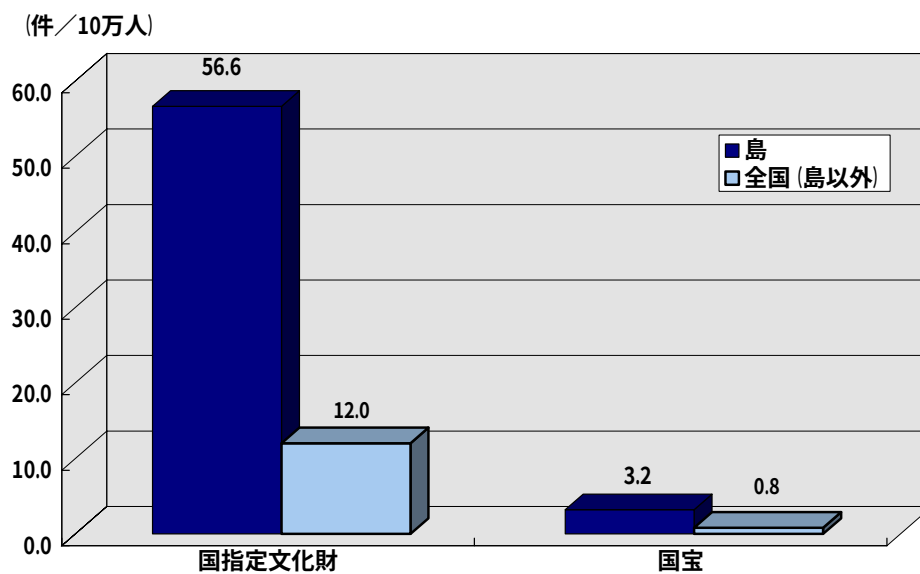


自然の恵みを活かす島びとの知恵



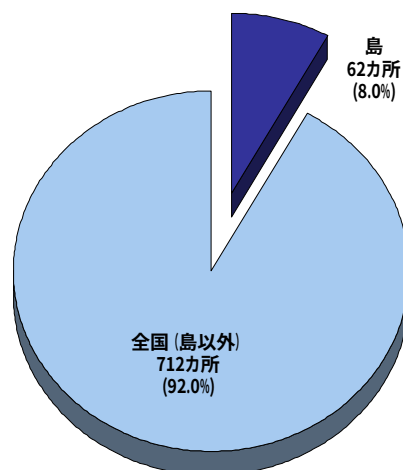
島の数だけ受け継がれてきたものがある

島の国指定文化財件数・国宝指定件数（10万人あたりの件数による全国との比較）



（資料）（財）日本離島センター『SHIMADAS』平成10年、『離島における文化遺産・自然環境の保全と活用による地域振興方策に関する調査報告書』平成6年 などより作成

島の体験民宿数の全国シェア



（資料）（財）農林漁業体験協会『おもしろ体験民宿データ』より作成

島の社会の中で形成されてきたさまざまな知恵

くさや（ものを保存する知恵）

約 400 年前、年貢として塩を納めていた新島などの住民にとって、塩はたいへん貴重なものであり、魚の保存や干物づくりには、塩を十分に使うことができなかった。そのため、開いた魚を海水に浸して天日に干すことを繰り返して魚の塩分を濃くしていた。そのうち、魚のはらわたのうまみが溶けだし、付け汁が発酵しはじめ、強いにおいは発するが独特の味を持つ干物「くさや」が生まれた。くさやの原液は門外不出で、何百年間にもわたって受け継がれてきたものもあり、島という厳しい自然条件が育てた一朝一夕にはつくりだせない貴重な食文化である。（東京都伊豆諸島）

渡海船（人口の少なさを克服する知恵）

島の便利屋さん。現在船は 2 隻あり、1 日交代で 2 件が経営している。二神島から三津浜港まで 1 日 1 往復。毎日朝 7 時に出て 13 時すぎに帰ってくる。たいていのものは朝頼めば買ってきてくれる。（愛媛県二神島）

瀬風呂（資源を有効利用する知恵）

瀬風呂とは干潮時にできる海岸の岩場の潮だまりに、焼け石を投入して沸かす即席の海水風呂のこと。かつて、島の先人たちは、農作業の疲れを癒したり、皮膚病の治療などに利用していたもので、平成 9 年に唯一風呂の跡が形を留めていた地区の有志とともに、お年寄りの知恵を借りながら復活された。（鹿児島県種子島）

ミカン段々畑の石垣（厳しい自然・地形を克服する知恵）

ミカンの栽培面積を増やすため、集落の後背斜面を最大限に利用、幅 1 m ほどの畑をつくるために数 m にも及ぶ高さの石垣を段々に積み上げ、ほとんど山頂に至るまで農地化している。さらには農船で本土や近隣の離島、無人島へも出耕作を行っている。（広島県大崎下島など）

島ぐるみ「デポジット制」の定着（自然環境と共存する知恵）

資源の有効活用と、島の景観と環境を守るため、姫島では昭和 59 年 7 月から、また八丈島では平成 10 年 9 月から、清涼飲料水などの販売価格に 10 円を上乘せし、アルミ缶など空き缶を返却すると 10 円を払い戻す「デポジット制度」に取り組んでいる。姫島では住民意識にすっかり定着、ほぼ 90% 以上の回収率を達成している。八丈島でも開始当初は回収率 34% に過ぎなかったが、12 年 9 月には約 80% にまでなった。（東京都八丈島、大分県姫島）

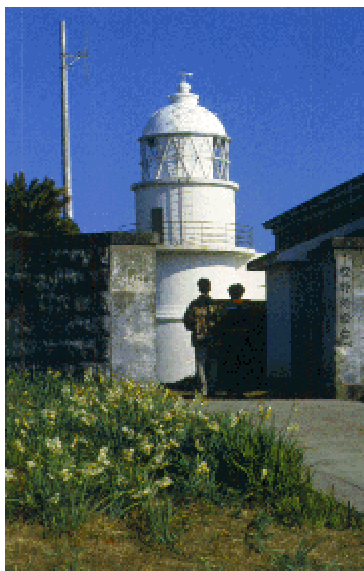
（資料）「離島における文化遺産と自然環境の保全と活用による地域振興方策に関する調査」（財）日本離島センター、平成 5 年）ほかをもとに作成

③島の「地理的特性」に基づく役割

わが国は世界有数の海洋多島国 で、島はわが国の海域（経済水域）の約 50%を有し、外海の島々は、韓国・中国・ロシアなど外国の地域との接点 を形づくっています。また、密漁監視や海難救助、船の緊急寄港地にもなっています。

このような地理的特性から、島は主に次の ような役割を果たしています。

- 魚介類を中心とした食糧確保の拠点となる（食糧確保・補給）
- 海難救助や緊急時の船の寄港など、海の安全をまもる（海の安全確保）
- 密漁や密航、密輸の監視など、海の治安をまもる（海の治安維持）
- 国境、領土や領海、経済水域などを確保し、海洋資源をまもる（国土・海域確保）



島は海を行く船・人すべてを
見守っている

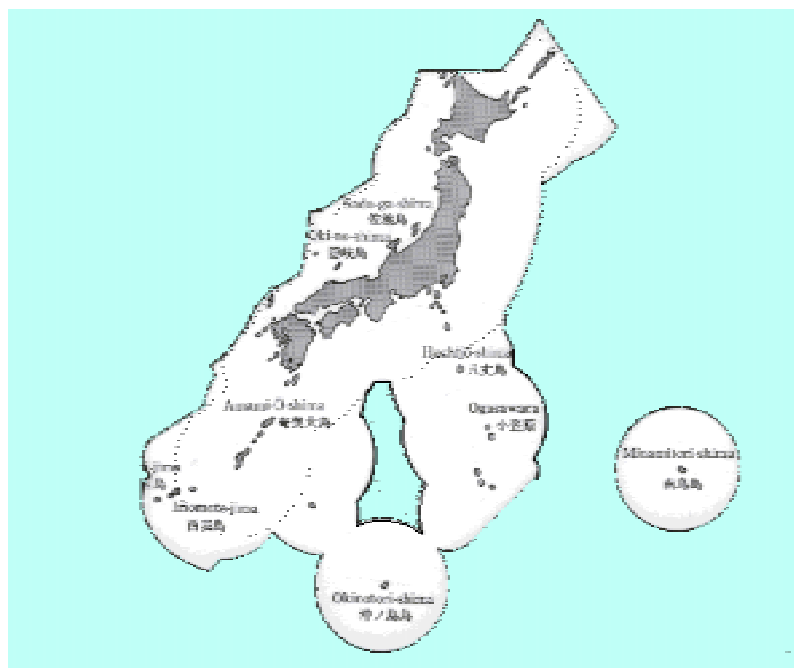


島は私たちの生活を支える海のフロンティア



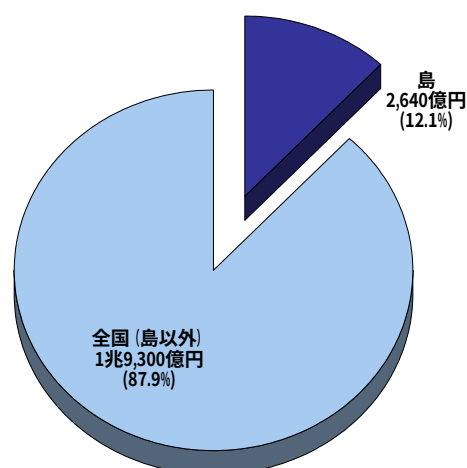
国境の島では、島びとが外国船の密漁から
日本の資源を守っている

200 カイリ経済水域の試算結果



「200 カイリ排他的経済水域」とは：水産資源・鉱物資源の探査・開発などについて沿岸国の主権が及ぶ海域のこと。また、海の科学的調査、海の環境の保護についての管轄権も有している。点線は本土のみによる 200 カイリ排他的経済水域の試算結果。

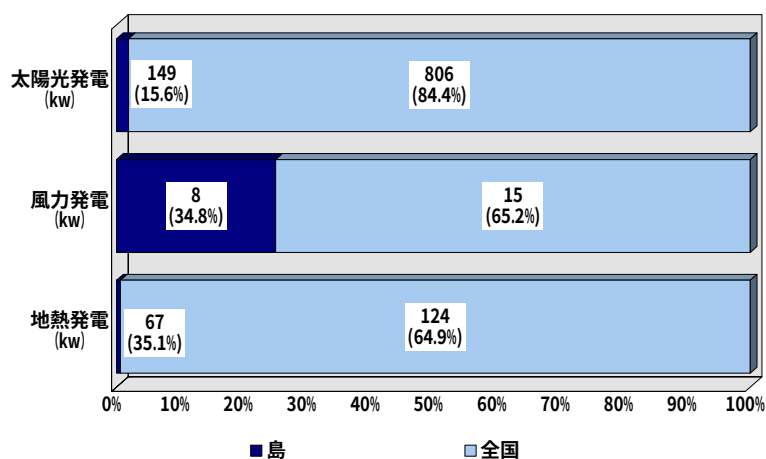
島の水産業出荷額の全国シェア



(注) 離島の数値は離島振興関係 4 法の指定離島に限る。

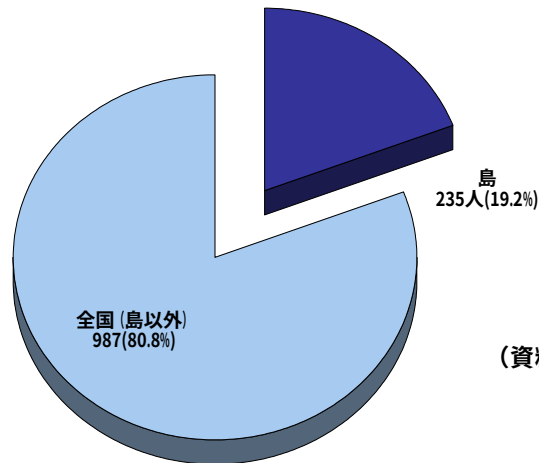
(資料) (財) 日本離島センター『1998 離島統計年報』『漁業・養殖業生産統計年報(平成 8 年)』より作成

島の太陽光発電・風力発電・地熱発電の発電量全国シェア



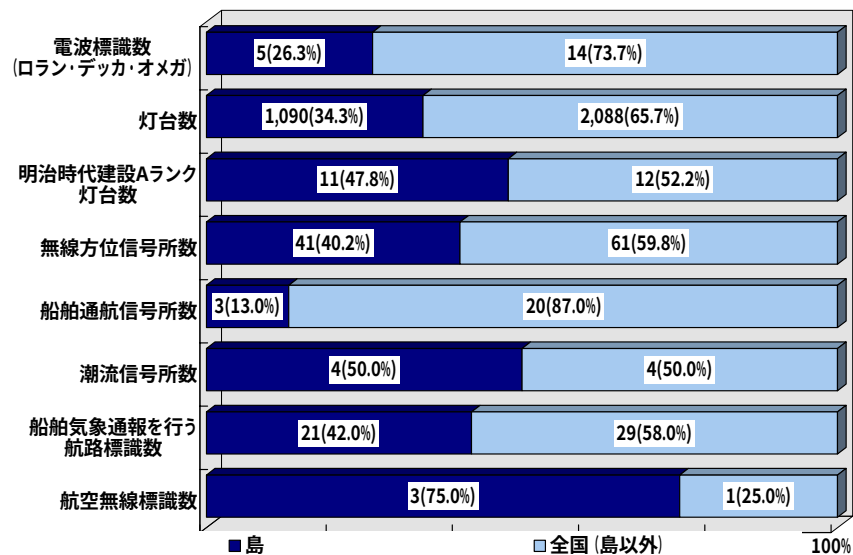
(資料) (財) 日本離島センター調べ、資源エネルギー庁ホームページより作成

集団不法入国発見件数における島の全国シェア



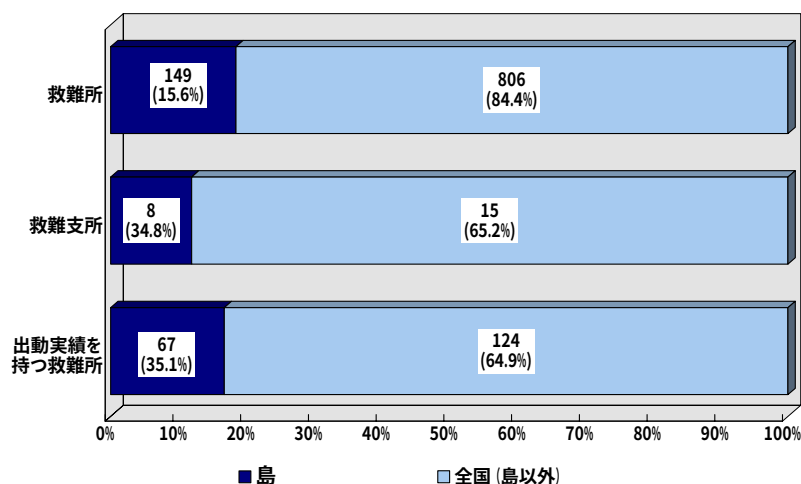
(資料) 法務省出入国管理課『平成10年版 出入国管理』平成10年10月より作成

島の航路標識・航空標識における全国シェア



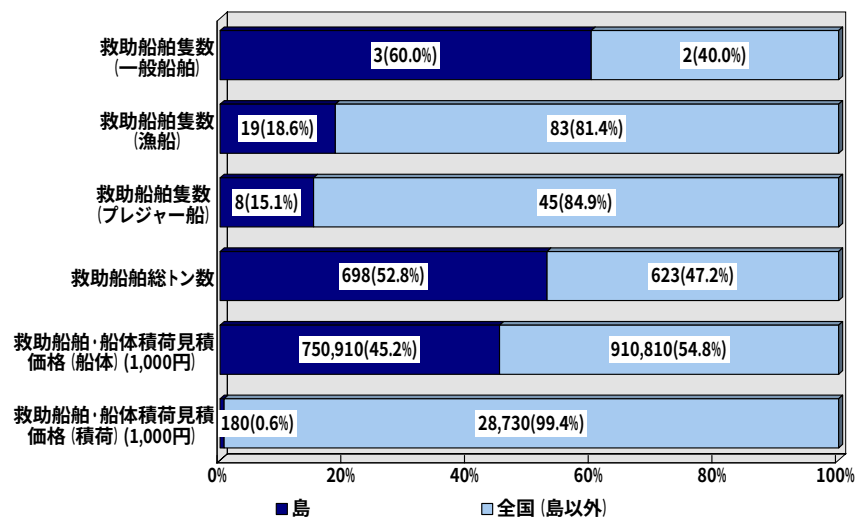
(資料) (財) 日本離島センター『日本の島ガイド— SHIMADAS』平成10年8月 海上保安庁『日本の航路標識』などより作成
(注) データ年次は平成8年

島の救難所における全国シェア



(注) 離島の数値は離島振興関係4法の指定離島に限る。
平成10年1月1日～同年12月31日の実績
(資料) (社) 日本水難救済会資料より作成

海難救助船舶における全国シェア



(注) 離島の数値は離島振興関係4法の指定離島に限る。
救難所・漁船などによって救助された船舶(隻数、総トン数、船体見積価格)に占める島のシェア。
平成10年1月1日～同年12月31日の実績
(資料) (社) 日本水難救済会資料より作成

島の気象観測施設数の全国シェア

